

歓迎の辞

皆さん、ご入学おめでとうございます。
ご家族の皆様には心よりお慶び申し上げます。
そして、ご来賓の皆様がた、本日はご列席を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆さんは数多くある大学から、他ならぬ長野県立大学を選んで、晴れてここに入学されました。毎年申し上げるのですが、本当に賢明な選択をされたと私は思います。と申しますのも、多くの学生が本学を卒業する際に「この大学に来て本当によかった！」と、本音の感想を漏らすからです。大学関係者としてこれほどうれしい言葉はありません。皆さんも4年後に振り返ると、「長野県立大学は楽しかった、面白かった、ためになった」と言えるよう、これからの4年間、悔いのない、充実した時間を送ってください。

そして、大学院の皆さんも改めてご入学おめでとうございます。働きながら学ぶことは大変だと思いますが、同じ目的意識を持つ仲間たちと切磋琢磨しながら研究を深め、修士論文やリサーチペーパーを仕上げ、修了へ向かうさまはいつ見ても感動的です。思う存分「第二の青春」を謳歌してください。

学部の新生の皆さんは、これからこのキャンパスで4年間の大学生活を送ります。人生のうちでこれほど吸収力があって、伸びしろの大きい年代はもうやってこないでしょう。しかしながら、実際4年という月日は長いようで短い、そして、過ぎてしまえば二度と戻りません。イーロン・マスクやビル・ゲイツのような大富豪が何兆円費やしても若さだけは手に入りません、つまり若さの価値は無限大なのです。ですから、この貴重な時代を無駄に浪費したらもったいない。これは私自身の反省でもあるんです。本学には皆さんの成長を助けるには十分すぎるくらいすばらしい環境があります。ぜひとも、見聞を広げ、未知の世界の扉を開いて、新しい挑戦にトライしてもらいたいと思います。教職員一同、そのために一緒に汗を流したいと思います。

ご存じのように、本学は開学9年目を迎える若い大学です。本学の使命を要約しますと「リーダー輩出」、「地域イノベーション」、「グローバル発信」この3つになります。本日は、これら3つの使命に照らして、私から皆さんへの期待を述べたく思います。

一つ目は、「リーダー体験をしてみよう！」ということです。

「自分がリーダーなんてとんでもない！」と思われる人もいるかもしれませんが、だからこそ意識してその役割を担ってほしいと思います。大学には、寮、クラブ・同好会、学内プロジェクトなど様々なシーンでリーダー役を務めるチャンスがあります。リーダーは生まれながらの資質と思われがちですがそんなことはありません。実際には、経験を積むほどチームや組織をまとめる、引っ張る力は向上します。一旦社会に出ますと、どんな職場やプロジェクトにもリーダーは必要で、リーダーシップは大切な能力として社会から評価されます。ぜひ大学時代にリーダー体験を少しでも積んで、将来、経営・地域社会・保育士・管理栄養士など、どんな仕事についてもそれぞれの現場でリーダー役を担える人材に育ててほしいと願います。

二つ目は、「地域にかかわるプロジェクトに参加しよう！」ということです。本学は地域に開かれた大学です。それが特徴であり、強みでもあります。地域連携を促進するソーシャル・イノベーション・創出センター通称CSIのような組織も学内に存在します。多くのゼミでは地域に係わるプロジェクトに参加することも可能です。長野県は、本学を地域交流の場としても位置付けてくれていますので、皆さんがその気になれば地域に暮らす多様な人々と様々な形で触れあうことができます。正直申し上げて、都会の大学でこれほど豊かな実践的・地域体験を期待することは難しいでしょう。都会で育ち、都会の大学を出た私からしたら本当に羨ましいくらいの環境です。大学時代に信州で豊かな地域体験を獲得し、将来はぜひ新しい発想で地域社会を盛り上げる仕事や活動にも参加してほしいものです。

最後は、「英語を使って海外の人と話してみよう！」ということです。本学は開学以来英語教育に注力しています。なぜかと言えば、英語はいまなお世界の共通言語であり、英語を使いこなすことで世界が広がり、自分の人生を豊かにすることも可能だからです。折角、長野県立大学に入ったからには英語のテストスコアを上げるだけでなく、話す、聴く、実践的コミュニケーションの道具としての英語に挑戦してほしいと思います。本学には、全員が参加できる海外研修プログラムがあります。それ以外にも海外留学のオプションが拡充してきましたし、毎学期ごと海外からの短期留学生も増えています。こうした海外の人々と直接交わる機会を積極的に活用してください。語学は若いうちが圧倒的に有利です、語学の勉強をするなら「今でしょ！」というのが私の本音です。本学の環境を生かして、ぜひ「使える英語」をモノにしてほしいと思います。

4年という時間は誰にとっても平等です。
大いに学んで、楽しんで、できれば恋もして、悔いのない大学生活を送ってください。

改めて入学おめでとうございます。

令和8年4月7日

公立大学法人長野県立大学 理事長 佐藤 慎次郎